

## 令和3年度青森県教育委員会広報紙「教育広報あおもりけん」広告掲載仕様書

### 1 広告媒体

- (1) 名称 青森県教育委員会広報紙「教育広報あおもりけん」
- (2) 規格 B4判タブロイド
- (3) 発行部数 約145,800部(予定)
- (4) 配付先 県内全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校を通して、児童生徒の保護者や教職員に配布するほか、県内の教育施設等にも配布。
- (5) 発行時期 令和3年5月中旬(Vol.61)、8月下旬(Vol.62)、12月上旬(Vol.63)、令和3年2月中旬(Vol.64)

※ なお、広告掲載は印刷物のみとし、青森県教育委員会ホームページに掲載する「Web版教育広報あおもりけん」PDF版には広告掲載を行わない。

※ 各発行日は決定になり次第、随時伝えることとする。

### 2 広告スペース等

- (1) 掲載面・位置
- ア 令和3年5月中旬(Vol.61)、12月上旬(Vol.63)、令和4年2月中旬(Vol.64)  
最終ページの下部6分の1ページ部分×1枠
- イ 令和3年8月下旬(Vol.62)  
最終ページ下部6分の1ページ部分×2枠
- (2) サイズ(1枠) 60mm×254mm(別紙のとおり)
- (3) 色数 フルカラー

### 3 広告図案の提出及び広告原稿の納品等

- (1) 広告図案の提出及び広告原稿の納品は、次のとおりとする。
- 広告図案の提出 各発行日の45日前まで
- 広告原稿の納品 各発行日の35日前まで
- ただし、5月中旬発行分広告図案の提出期限は令和3年4月5日(月)まで、  
広告原稿の納品は令和3年4月9日(金)までとする。
- (2) 広告図案原稿は、JPEG形式によるデータで納品提出すること。

### 4 広告料の納入

広告料は、教育長が発する納入通知書により次に掲げる日までに納入するものとする。

発行時期	納入期限
令和3年 5月中旬 (Vol.61)	令和3年 4月23日 (金)
令和3年 8月下旬 (Vol.62)	令和3年 8月 6日 (金)
令和3年 12月上旬 (Vol.63)	令和3年 11月19日 (金)
令和4年 2月中旬 (Vol.64)	令和4年 1月28日 (金)

### 5 その他

- (1) 広告原稿の配置については、指定できない。
- (2) 期限までに広告図案原稿の提出納品がないときは、広告は掲載しない。

(別紙)

# 青森県立高等学校教育改革推進計画 第1期実施計画

## 重点校、拠点校の令和2年度の取組を紹介します!

県教育委員会では、生徒数が減少する中であっても、県全体における高校教育の質の確保・向上を図るため、青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画に基づき、普通科の重点校6校、農業科・工業科・商業科の拠点校6校を各学科の教育活動の中核的な役割を担う高校として配置しています。

今回は重点校、拠点校の各校が他校と連携する具体的な取組の一部として、弘前高校と八戸工業高校の取組を紹介します。

### 重点校 弘前高校の取組: 東京大学の学生によるオンラインセミナー

日程 令和2年12月5日 場所 弘前高校  
参加 弘前高校、弘前中央高校、弘前南高校の3校から21名



首都圏に比べ、情報不足等の制約を抱える地方の受験生と現役の東京大学の学生とがオンライン会議システムを活用し、交流することを通して効果的な学習方法や受験における心構えなどについて理解を深めることを目的とするものです。

地方には都心の大学を志望する人や卒業生が少なく、情報を集めにくいいため、自分から大学のHP等で情報を集めるようにしたいと思った。



現役の大学生から体験談等を聞き、地方からでも東京大学に合格するためにできることが沢山あることが分かったので、今後に活かしていきたいと思った。

### 八戸工業高校の取組: 地域から学び還元する工業教育

日程 令和2年8月4日、11月5日 場所 八戸工業高校  
参加 八戸工業高校、十和田工業高校の2校から95名

十和田工業高校と連携し地域産業を深く考える高校生を育成するため、大学等から講師を招き、SDGsを意識した未利用熟エネルギーに関する講義や、旋盤及び電子回路組立に関する技能講習を実施するものです。



専門家から研究に関するアドバイスをいただき充実した時間になった。また、十和田工業高校との交流は刺激になった。



身の回りの生活には様々な工業技術が活かされていることを再確認することができた。これからは視野を広げて工業について学んでいきたいと思った。

問 高等学校教育改革推進室 TEL.017-734-9866

## おしらせ

県教育委員会では、より良い紙面づくりのため、皆様からのご意見、ご感想、ご要望をお待ちしております。県教育庁教育政策課情報広報グループ広報担当(TEL.017-734-9868)までご連絡ください。

### 盛運動アリーナ(青森県営スケート場)にスポーツライミング施設【リード・ボルダリング】がオープンしました!!

○営業時間/3月21日(日)まで。毎週月曜日休場。

[土・日・祝日] 10:00~20:00

[平日] 13:00~20:00

※4月以降の営業時間は、青森県営スケート場ホームページをご確認ください。

○利用方法/

・ボルダリングは利用登録が必要。

・即日登録、即日利用可能。

・リードは、認定講習会で合格した方のみ利用可能。講習会の日程(予定)は、青森県営スケート場ホームページをご確認ください。

・室内シューズ等は各自で準備。

○料金/個人使用料(一回につき)

一般	高校生	中学生	小学生・幼児
520円	300円	220円	110円

問 スポーツ健康課 TEL.017-734-9906  
青森県営スケート場 TEL.017-739-9500  
<http://aomori-skate.com/>



### 青森県立図書館からのお知らせ

#### ◆おはなし会

読み聞かせボランティアと図書館職員による絵本の読み聞かせや、子どもたちからリクエストされた絵本を紹介します。

○日時/令和3年3月13日(土) 14:00~14:30

○場所/青森県立図書館4階集客室

問 青森県立図書館 TEL.017-739-4211

<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/>

### 青森県近代文学館からのお知らせ

#### エクステンド常設展示「三浦哲郎 ~師・井伏鱒二の思い出~」

八戸市に生まれた三浦哲郎は、大学生の時に井伏鱒二に出会います。三浦は井伏を尊敬し、その教えを受けて作品を書きました。「忍川」で青森初の芥川賞に輝いた三浦哲郎は、井伏鱒二とのエピソードをどのように語ったのでしょうか? 入場無料です。来館をお待ちしております。

○開催期間/開催中~令和3年5月下旬

(毎月第4木曜日、奇数月第2水曜日、4月1日は休館)

○時間/9:00~17:00

○場所/青森県近代文学館企画展示室(青森県立図書館2階)

問 青森県近代文学館 TEL.017-739-2575

<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/viewer/info.html?id=30>

### 三内丸山遺跡センターからのお知らせ

#### ◆企画展「イミテーション・ワールド」

三内丸山遺跡から出土した、土器などをまねて極端に小さく作ったミニチュア土器、素材を変えて作った同じ形の装飾品などの展示をおとして、縄文人の精神世界を紹介いたします。

○開催期間/開催中~令和3年5月30日(日)

○時間/9:00~17:00(GWは~18:00)

○場所/三内丸山遺跡センター企画展示室

#### ◆大型掘立柱建物(6本柱)改修工事のお知らせ

三内丸山遺跡では、老朽化した大型掘立柱建物の長寿命化対策工事を実施しています。工事の期間中、大型掘立柱建物(6本柱)は仮設足場に囲われ、見学できません。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

(見学できない期間) 令和3年6月下旬まで

※上記期間のほか、資材搬入時など、見学が制限される場合があります。

なお、令和3年春に仮設足場上って工事の様子を見学していただくイベントを企画中です。申込方法などの詳細については、ホームページでお知らせします。

問 三内丸山遺跡センター TEL.017-781-6078

<https://sannaimaruyama.pref.aomori.lg.jp/>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止・延期又は事業内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

《広告》県では、財源確保などのため広告を掲載しています。なお、掲載する広告は、青森県が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

# 広告スペース

8月

# 広告スペース

5月  
12月  
2月